

YOUテレビ株式会社より 映像DVD等の御寄附をいただきました

4月27日に、YOUテレビ株式会社（横浜市鶴見区鶴見中央1-26-1）杉田^{まさゆき}理之社長より「川崎大空襲～中原平和公園からのメッセージ～」映像DVD等の御寄附をいただき、本市からは、川崎市長より感謝状を贈呈いたしました。

御寄附いただいたDVD等（210枚）は、川崎市平和館での放映のほか、市立の小・中・高等学校、図書館等へ配付し、平和教育や地域資料として活用します。



DVDをいただき、感謝状を贈呈しました。
(写真左：YOUテレビ株式会社 杉田社長、写真右：福田市長)

<活用先（予定）>

- ・川崎市平和館「川崎大空襲記録展」での放映
1階屋内広場 5月3日（火）～8日（日） 9時～17時
※上記期間の後は、2階DVDコーナーで鑑賞可能
- ・市立小・中・高等学校、市立図書館、県立図書館等への配付



〈問合せ先〉
市民文化局市民文化振興室 山本
電話 044-200-2416 内線 27704

「川崎大空襲 ～中原平和公園からのメッセージ～」 映像概要

◇再生時間 59分

◇2021年6月にYOUテレビの人気歴史番組シリーズで放送した(30分)映像に、新たなインタビューなどを追加。2022年3月に1時間の特別版として放送。

【番組のあらすじ】

川崎市中原区の武蔵小杉駅周辺は近年、再開発が進みタワーマンションや大型商業施設などの近代的な街並みが広がります。このエリアに、中原平和公園という平和をテーマとした公園があることはあまり知られていません。園内には平和のモニュメントや戦争関連の資料館などが存在します。なぜこの場所に平和公園があるのか、番組ではその謎を解き明かします。

今から77年以上前の第二次世界大戦中、川崎は臨海部から、内陸の中原区周辺にかけて、多くの軍需工場が集まっていたことから、アメリカ軍の主要な攻撃目標に指定されていました。終戦までに川崎が受けた空襲は20回近くに及び、中でも1945年4月15日の夜から16日未明にかけて行われた「川崎大空襲」の被害が最も大きなものでした。大戦中の川崎市民の死者は、1,000人～1,500人とされており、罹災者は15万人以上にのぼりました。(当時の川崎市の人口は34万人)番組では川崎大空襲を始め、戦争にまつわる体験をした7人の市民の証言を記録し、川崎の戦争被害を伝えると共に、戦後、アメリカ軍に接收された土地に平和公園が誕生するまでの経緯を紹介していきます。

【主な出演者】(カッコ内は1945年4月時点の年齢と居住地)

●中西京子さん、岡道子さん姉妹(当時中学1年生と小学4年生・川崎区在住)

小学生の時に学童疎開し、姉の京子さんは中学進学のため3月に川崎に戻り大空襲に遭う。あの頃はすべてがお国のためだと教育されていたと振り返る。

京子さんは川崎大空襲の夜、自宅付近を逃げ回り、富士見公園付近へ避難した。

「大きいシャンデリアみたいなのがゆらゆら落ちてきて、夜なのに昼間のように明るくなって綺麗だなと見とれてて怒られた。朝になっても夜の様に空は暗く雪が降っているように見えた。よく見たら建物が焼け、舞い上げられた灰が雪に見えただけだった。防空壕にいたら蒸し焼きになっていたと思う。そういう人は沢山いた。」と証言。

●星野正孝さん(当時19才・川崎区在住)

川崎市役所(旧庁舎)の時計塔に、設置された敵機を見つけるための監視所「防空監視哨(ぼうくうかんししょう)」で16才から19才までの3年間、24時間体制で、敵機の見張りにあたっていた。川崎大空襲の夜は時計塔の上から街が火の海に包まれる光景を目撃していた。「腹の底から響く爆音が聞こえ、大軍が川崎に近づいているのが分かった。敵機が去っていくと同時に、火がバーっと燃え上がり、四方が火の海になった。朝になって、街を見下ろすと、密集してた家並みが一面の焼け野原になっていた。川崎はお大師様がついている。川崎大師の一里四方は焼けないんだと信じている人が沢山いた。」と語った。



六郷橋付近（所蔵 川崎市平和館）

●石川弘一さん（当時中学1年生・川崎区在住）

軍需工事で働き、敵機を撃ち墜とすための高射砲の弾を作っていた。

「一機でも多く、アメリカの飛行機を墜落させてやろう。そういう風に教育されていた。大空襲の夜は、川崎大師の山門が焼け落ちるのを目撃した。立派な建物が沢山あったのに、すべて焼けてしまった。」と語った。

●小池仁さん（当時中学3年生・幸区在住）

実家が牛乳屋のため、軍需工場で働く傍ら、牛乳配達をしていた。

川崎大空襲の日は、機銃掃射や破碎爆弾などで200人近くの人が亡くなった幸区の都町交差点に居合わせた。「焼夷弾で火に囲まれるから、沢山の人が、火のない方へと逃げて、都町に集まってしまった。当時は、できたばかりのロータリーがあって、上から見たら良く見えたのかもしれない。今の人達には、自分達が戦争に行けば、自分の大切な人達も同じ目にあうだと伝えたい。」と語った。

●中野幹夫さん（当時中学1年生・中原区在住）

中原区の軍需工場が燃える様子を目撃していた。

「川崎中原の空襲・戦災を記録する会」に所属し、地域の戦争被害を伝える活動を行っている。

【YOUテレビ株式会社 概要】

横浜市鶴見区・神奈川区・港北区（一部）・川崎市川崎区・幸区をサービスエリアとするケーブルテレビ局。ケーブル網を活用した高速インターネットや電話事業等とともに、地域情報を中心とした自主制作番組を数多く制作・放送。地域の生活に根差した事業を展開している。

YOUテレビに関するお問合せ 045-503-0007 経営推進部 石山

番組に関するお問合せ 045-503-0005 メディア事業部 梶浦